

RME 社新製品「Fireface UC」のご案内

平成 21 年 3 月吉日
株式会社シンタックスジャパン

2009年3月、RMEおよびシンタックスジャパンはフランクフルトミュージックメッセにて、USBインターフェイスを搭載するFireface 400「Fireface UC」を発表します。

Fireface UC (USB Compact) は、WindowsおよびMac OS上で妥協のないハイパフォーマンス実現させるために最適化されたUSB 2.0のハイスピードバスを搭載します。新たに開発されたRME Hammerfallコアを基に設計されたFireface UCは、特別開発されたRME独自の伝送技術によってマルチチャンネルでも超低レイテンシーを実現し、一般的なUSBオーディオインターフェイスでは不可能であったスペックを可能にしています。

WindowsおよびMac OS Xにおけるレイテンシー*は革命的で、Windows Vistaにおける最小レイテンシーは48サンプル、Mac OS Xにおいては14サンプルまで抑える事が可能です。これはPCI Expressインターフェイスに匹敵するパフォーマンスといえます。

Windows、およびMac OS Xへの最適化の秘密は、機体に搭載される2つのファームウェアにあります。このファームウェアにより使用中のOSによってファンクション、オペレーションを切り分けて動作します。例えば、Mac OS X上ではMIDIポートはOSに準拠し、自動的に標準のMIDIドライバを使用します。

合計36チャンネルを搭載するRME Fireface UCは、Fireface 400と同様に、同クラスの製品には決して搭載されないジッター抑制機能、さらに進化したスタンドアロン機能、フロントパネルからの完全操作、プロフェッショナル品質の柔軟な入出力、648チャンネルのマトリックスルーターを搭載し、最高192kHzのサンプルレートに対応します。

機能：

- ・ 18 入力 / 18 出力
- ・ アナログ入出力 x 8系統
- ・ ADAT入出力 x 1系統 もしくは SPDIF入出力 x 1系統(オプティカル)
- ・ SPDIF入出力 x 1系統(コアキシャル)
- ・ MIDI 入出力 x 2系統
- ・ 全入出力において最大サンプルレート192kHz
- ・ ハイエンド品質のデジタル制御マイクプリアンプマイクプリアンプ x 2
- ・ 楽器用バランスユニバーサル入力 x 2
- ・ SteadyClock™による効果的なジッター抑制、クロックのリフレッシュ
- ・ フロントパネルのロータリーエンコーダーによるスタンドアロンオペレーション (Fireface 400に搭載される機能から拡張)
- ・ ハードウェア内で計算される54のレベルメーター (Peak/RMS)
- ・ TotalMix: 42ビット内部処理の648チャンネルミキサー

* 設定可能な最小レイテンシーはコンピューターおよびアプリケーションの性能により異なります。

Fireface UCのイメージ：

http://www.rme-audio.de/download/press/RME_Fireface_UC.jpg